

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1231.30	2021/5/17
High	1251.20	2021/5/18
Low	1168.80	2021/5/21
Close	1171.50	2021/5/21

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4327.00	2021/5/17
High	4391.00	2021/5/18
Low	4094.00	2021/5/21
Close	4103.00	2021/5/21

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2891.00	2021/5/17
High	2943.00	2021/5/17
Low	2771.00	2021/5/21
Close	2785.00	2021/5/21

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	10156.00	2021/5/17
High	10296.00	2021/5/18
Low	9700.00	2021/5/21
Close	9747.00	2021/5/21



ニュースエクスプレス

白金、供給不足やわらぐ 21年見通し、生産回復で

プラチナ（白金）の供給不足が緩和する見通しだ。英製錬大手ジョンソン・マッセイ（JM）は17日発表の世界需給見通しで、2021年は供給が需要を19トン上回ると予想した。供給超過は3年ぶり。新型コロナウイルス禍や鉱山トラブルによる供給懸念が後退する一方で、相場高で投資需要が抑えられと予想する。

21年の供給は前年比23%増の190トン。主産地の南アフリカで20年の生産量は都市封鎖や鉱山の操業低迷で前年比で大幅に減ったが、21年は回復が見込まれる。リサイクルは59トン。

需要は230トンと1%増にとどまる。全体の3〜4割のディーゼル車など向け触媒需要は、自動車生産の回復で27%増の91トンと見込む。一方、国際相場が昨春の安値から2倍超も上昇しており「21年は（利益を確定する）売りが出やすいだろう」（JMの藤田幹生氏）。

17日には国際調査機関ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルも21年のプラチナ供給が増えると発表。需要超過は続くものの、幅は5トンと前年比8割ほど縮小すると予想した。

白金族でガソリン車向け触媒に使われるパラジウムについて、JMは21年の需給が26トンの需要超過を予想。自動車生産の回復で超過幅が拡大する。

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUB1610I0W1A510C200000/>

パラジウムとプラチはゴールドよりも価格回復の可能性が高い - ドイツ銀行

大まかな市場構造の観点からすると、パラジウムとプラチナは、ゴールドとシルバーと同類に扱われることもあるが、より従来のコモディティに近い。ドイツ銀行のエコノミストは、今後数ヶ月はゴールドよりもパラジウムとプラチナのセットでのロングが好ましいとしている。

ゴールド投資家が増えてもプレミアムを再びフェアバリューまで上げるには不十分。

「半導体の不足で閉鎖に追い込まれた自動車工場の再開は、パラジウムとプラチナの需要にとっては朗報だが、パラジウムにとってはより重要だ。プラチナ需要は投資と宝飾品にも依存しているため、これらの需要は年ごとにそれほど変動はなくETF投資が低迷しても中国の宝飾品需要の回復で相殺されている。」

「米国債券の動きがゴールドにとって有利になるのは、まず始めにインフレの兆しが強くなって、高いインフレ予想が続く一方、米国の雇用状況は好転せず、その結果、米国債が売り叩かれて、実質金利が再び下がり、2020年（と2021年1月）に見られたようなゴールドに有利な状況が再び現れることだ。この状況はゴールドを短期的にはサポートするが、長くは続かない。」

「投機的需要は、2020年に見られたほど大幅にゴールドのプレミアムをフェアバリューまで押し上げる事は少なく、テーパリングの可能性が上昇する第3四半期には再び下落するかもしれない。」

「ゴールドよりも、パラジウムとプラチナをセットでロングの方が好ましい。」

<https://www.fxstreet.com/news/palladium-and-platinum-better-leveraged-to-recovery-than-gold-deutsche-bank-202105181203>

31.1トンのパラジウム不足で価格は史上最高にと、メタルズ・フォーカス

パラジウムは年間約311トンが市場に供給されているが、2021年は約31.1トンの供給不足となり、価格は2020年から37%上昇し、平均 3000ドル/オンスと、史上最高値をつけるだろうと、5月18日、メタルズ・フォーカス社のコンサルタント。

プラチナ市場の規模は約248.8トンだが、投資需要を含めると2.1トンの品不足となり、価格は2020年から36%上昇し、平均1200ドル/オンスと、2014年以来的の最高値となるだろう。

パラジウムとプラチナは自動車の排気ガス排出システムで有害物質の浄化に使われる。プラチナはその他の工業分野でも使われ、宝飾、投資としての需要もある。

パラジウムもプラチナも、世界経済が回復していることと、厳格化する排ガス規制対応で車一台あたりに使われる金属の量が増えていることが追い風になっている。

<https://www.nasdaq.com/articles/million-ounce-palladium-deficit-will-drive-record-prices-says-metals-focus-2021-05-18>

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- 世界経済の回復により、2021年第1四半期のプラチナ需要は増加し、2021年は3年連続の不足が予想される。詳しくは「WPIC_2021 Q1プラチナクォーターレポート プレスリリース」をご覧ください。
https://platinuminvestment.com/files/782345/WPIC_PR_PQ_Q1_2021_20210517_JA.pdf
- 6月1日と6月2日の二日間、WPICは中国黄金協会（China Gold Association）、中国再生資源協会（Precious Metal Industrial Committee at the China Material Recycle Association (PMIC)）とともに、第1回目の上海プラチナウィーク（Shanghai Platinum Week）を開催することになりました。それぞれ午前と午後のセッションに分けられます。英語－中国語の同時通訳を実施しますので、ご興味のある方、ぜひ下記のリンクから申し込んでくださいませ。<https://wpic.glueup.com/event/wpic-session-37583/>



(@wpicjapan)

免責事項：本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。